

憧れの晴れ姿に身を包む

永楽温泉町／2月11日(水・祝)
鳥取のドレスショップ4店の衣装を無料で試着できる「衣装サミット」が、ホテルモナーク鳥取で行われました。この日は250人を越えるお客さんでにぎわい、白ドレス・カロードレス・和装と、お好みの衣装に身を包み、記念の一枚を撮影。家族や友人、恋人同士で、笑顔いっぱいひとときを過ごしていました。「ドレスがたくさんあり、見るのが楽しかった」「挙式のイメージがつかめた」など、イベントは大好評でした。



わくわく旧正月大会

気高町宝木／2月9日(月)
昔ながらのもちつき体験と、旧暦を知ってもらうことを目的に宝木地区公民館で「わくわく旧正月大会」が行われました。大会には、地域の小中学生をはじめ29人が参加し、もちつき体験のほか、けん玉や羽子板に絵付けを行うなど、伝承玩具で遊びました。初めて餅つき体験をした参加者は「杵が重くて持ち上げられなかったが、つき方やこねるコツをつかんで楽しかった」とうれしそうに話していました。



みんなに「福」が来ますように

河原町谷一木／2月1日(日)
節分豆まき行事が河原町で行われました。これは、昔ながらの年中行事を多くの人に体験してもらおうと、河原城風土資産研究会が初めて開催したイベントです。はじめに河原町小河内の神楽獅子舞で邪気を払い、民俗行事を語る会の谷会長から節分のお話を聞いた後、河原第一小学校5年生の年男・年女の子どもたちが登場！無病息災を願いながら元気いっぱいに豆をまいて、訪れたみなさんへ福をもたらしました。



郷土料理とジビエ料理

青谷町青谷／1月22日(木)
青谷地区保健センターで、食文化研究家の鍛冶木いつ子さん講師に、鳥取ジゲの郷土料理である大きな油揚げの田舎飯「いただき」や「羅漢和え」「ふわふわ団子汁」、ジビエ工房弥生の里から提供されたイノシシ肉を醤油・酒・すりおろした梨などの特製のたれに付け込んで焼いた「即席ロースト」など計8品を作りました。参加者は、ジゲの産物に感謝しながら、昔ながらの生活の知恵が詰まった郷土料理をいただきました。



アニソンでレッシュ・ダンス

掛出町／2月11日(水・祝)
大好きなアニメソングで歌って踊る『トットリアニソン☆ダンス×3』が市民会館で行われました。昨年に引き続き2回目の開催となった今回は、市内外から13組が出場。出演者はアニメのコスプレや手作りの衣装を身につけ、日ごろから練習しているフォーメーションやステップなどを披露しました。家族連れやアニメファンで会場は埋まり、大きな手拍子や熱い声援が送られるなど大いに盛り上がっていました。



「砂丘のさしみ」出荷中

福部町湯山／2月12日(木)
12月～3月まで福部町湯山の作業場では、ヘルシー香味野菜で砂丘のさしみとしてお馴染みの「エシヤロット」の出荷作業が行われています。手作業のため出荷までに手間がかかりますが、「今年の冬は雪が少なく、作業が進みありがたいです」とのこと。生産者のみなさんは新鮮なエシヤロットを出荷するため、作業に追われています。酢味噌やマヨネーズをつけて新鮮な野菜としていただく健康にも良いそうです。



新本庁舎の建設基本計画のとりまとめを進めています！

鳥取市新庁舎建設推進本部の設置
平成27年2月2日、庁内組織である推進本部を開催し、新庁舎建設委員会や市民ワークショップの設置など事業推進の体制や今後のスケジュールなどについて議論しました。

鳥取市新庁舎建設委員会の設置
平成27年2月11日、新本庁舎建設の基本計画の策定や設計者の選定などについて、専門的な立場から意見をいただく、「鳥取市新庁舎建設委員会」の第1回会議を開催しました。

本庁舎庁舎整備局 ☎0857-203012 ☎0857-203029
choshaseibi@city.tottori.lg.jp

境大学環境学部准教授（建築環境）がそれぞれ選任されました。会議では、これまでの経過や市民から寄せられる意見やアイデアを確認するとともに、スケジュールや基本計画のまとめ方などについて意見が交わされ、今後、防災や市民サービス、まちづくりなど具体的な検討項目（）とに議論を深めていくこととしました。※会議の開催状況は、市公式ウェブサイトでご覧いただくことができます。

「ご意見をお寄せください！」
庁舎は、鳥取市の将来の発展を支える市民共有の資産です。よりよい庁舎整備を進めるため、ぜひとも「ご意見をお寄せください。」
また、出前型の意見交換会を行っています。町内会、団体、サークル、グループなど、「ご希望に応じて伺います。詳しくは担当までご連絡ください。」



第1回鳥取市新庁舎建設委員会